

事業所名

児童発達支援・放課後等ディサービス おとは

支援プログラム（放課後等ディサービス）

作成日

2024年

11月

26日

法人（事業所）理念		『切な時期に、適切な支援を届けたい』STEPPLANとはSTEP（階段）LAN（つなぐ）を意味し、様々な階段や場面に応じ、必要なところ・人・ものへつなげる組織でありたい。対話する（Conversation）・挑戦する（Challenge）・創造する（Creste）をコンセプトに、こども・家族支援だけでなく、地域づくりも併せて取り組むことも大切にしています。			
支援方針		利用者の生活向上の為に必要な訓練を行うとともに、社会との交流を図ることができるよう、利用児童の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導や様々な経験を積む機会をつくり療育支援を行います。家族支援も重要と考え、ご家族の不安などにも寄り添いながら支援を行って行きます。			
営業時間		9時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	体調管理を含め、水分補給、衣服の調節、手洗いなどを心がける意識の取り組みを支援します。生活リズムや学校での環境の変化に心身共に安定して過ごせるようにメリハリをつけながら支援します。挨拶、衣服の着脱、食具の使い方の練習をすることで、自立にむけた取り組みを行います。集中して食事ができるように、環境を整えます。早食べにならないように間隔を開ける工夫やよく噛むことへの声かけを行います。排泄が自立できるように絵カードを用いたり手順、マナーなどわかりやすく取り組める支援をします。			
	運動・感覚	集団での取り組みと個別での活動時間を設けます。具体的な活動内容をスケジュール化して見通しをたて取り組みやすい工夫を行います。体を使った運動や体操、ダンス、ボールやタオル、鉄棒などを使った体の動きを経験することで不安なく苦手意識から意欲的な行動に繋がるように支援します。また個別での取り組みでは集中しやすいようにパーテーションや部屋を分ける、お友だちの組み合わせなどで目的に取り組める工夫を行います。感触や嗅覚、聴覚などの過敏な感覚を経験をすることで、軽減に繋がる支援をします。			
	認知・行動	構成遊びやビジョントレーニング、プリントなどを活用して認知機能を伸ばすトレーニングを行います。記憶、言語理解、注意、知覚、推論、判断に対する覚える、数える、写す、見つける、想像する、力を伸ばします。何が苦手どこで躓いているのか一緒に考え取り組む意欲や乗り越えられる力が生まれるように支援します。部屋の作り（部屋の地図）や設置されている道具や備品の情報などを伝達しスムーズに行動ができるように支援します。帰りの会での感想を発言したり、個別の目標を評価したり日々の行動を振り返ることで意識的に取り組めるように設けます。			
	言語コミュニケーション	「聞く」「伝える」のコミュニケーションの基礎を作ります。集団でのグループワークの取り組みや相手の話を聞く、返事を伝える、伝える為の語彙力をつける事を取り組みながら、人と関わることの苦手さ、不安を取り除きコミュニケーションの楽しさか感じられるように支援します。共通の話題作りや、共感できる機会を作ることで自然と会話ができる環境作りを行います。困った時には援助要求ができるように生活の中で自分を守る為の行動が身につけられるように機会を作ります。児童の特性に応じて絵カード、文字カード、身振り、情報伝達、点字などの手段を活用します。日常生活の中で、言葉の理解、表現の課題が増えるように語彙力を伸ばす機会を作ります。年齢が上がるに連れて「いつ」「どこで」「何が」「どうした」「どうだった」など相手に伝える為の言葉、コミュニケーション力が身に付くように会話の中で質問しながら、伝達する為のスキルを伸ばす機会を作ります。			
	人間関係社会性	「ありがとう」「ごめんなさい」「貸してください」「おねがいます」「どうぞ」などの言葉が相手にスムーズに言えることで、人間関係が築けるようなきっかけ作りを行います。共感、共通の話題で他者との関りが楽しく思えるような支援をします。活動や遊びの中で相手の行動を模倣することを促します。ごっこ遊びやルール遊びに参加し役割やルールに応じた行動を身につけ集団に参加することができるように支援します。自分が思うようにならなかった時や失敗した時は気持ちに寄り添いながら、時には代弁し自分で落ち着けるように方法を一緒に考えたり、時には環境を整えたりします。物事を自分で考えたり、自分で決めたり「自己決定」できる力がつくように支援します。			
家族支援	安心してご利用して頂けるよう日々の様子や体調の変化等気づいたことをご知らせします。ご家族の負担を軽減できることがあれば対処していきます。ご家族の就労支援、ごきょうだい児の園、学校行事等などがあれば対処していきます。	移行支援	ご家庭や併用事業所、学校などでの様子や変化を情報共有し連携を図りながら支援を行います。年齢や進級、進学の際は将来的な生活スタイルを想定し、環境を整えたり、スキルアップの為にご家族と相談しながら事業所移行や習い事、一人で留守番できる為の準備を行います。地域の行事に参加する機会を作ります。		
地域支援・地域連携	学校、併用事業所、相談事業所、病院、訪看などと情報共有を行い、安心して生活ができるように連携を図ります。	職員の質の向上	・福祉制度研修・事故対策研修・医療・健康管理・感染症対策研修・虐待及び身体拘束に関する研修・スキルアップ研修（OJT,事例検討含む）		
主な行事等	・避難訓練（地震、火災、水害、年2回以上）交通安全指導、防犯学習、地域清掃、事業所交流、体育館活動、図書館活動、体験活動（クッキング、農業など）、ミュージックケア				